



春秋航空が長春線を就航

春秋航空(9C)は、2015年9月27日(日)より関西＝長春線を就航することとなりましたので、お知らせします。

春秋航空は、関西空港を拠点として今後も中国線の拡大を進めて行く計画であり、今回の長春線の就航により、上海、蘭州、重慶、泉州、鄭州、武漢、成都、天津、西安、青島、長春の計11都市、週44便を就航させることとなります。

○就航開始日

2015年9月27日(日)

○運航スケジュール

路線	便名	スケジュール	運航日
長春線	9C 8770 便	関西発(16:55) → 長春着(18:45)	火・日
	9C 8769 便	長春発(19:45) → 関西着(23:15)	

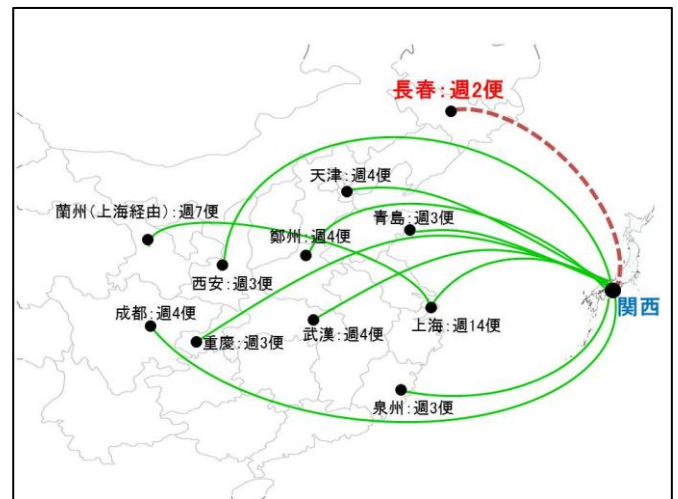
※ 関係国政府の認可取得を条件とします。また、スケジュール等は変更となる場合があります。

○ 機材仕様

型式 エアバス A320
座席 エコノミークラス 180 席



春秋航空 エアバス A320 型機(画像提供:春秋航空)



春秋航空の関西空港＝中国ネットワーク図

※点線部分が今回発表路線





2015年8月

関係各位

2015年9月末 日本—中国間4路線新規就航

中国最大のLCC春秋航空（9C）の日中間路線の増便が以下の通り決定しました。

9月26日より名古屋—貴陽、9月27日より名古屋—常州經由銀川、関西—長春に新規就航いたします。

就航都市は、日本就航8都市、中国就航18都市に増え、春秋航空の日中線は、全日中線の約20%となりました。

就航便の最低運賃は片道399円（6800円）～（燃油、諸税含まず）に設定しました。

名古屋—貴陽 9/26 より（機材繰りのため、9/26 9C8756 名古屋—貴陽はフライトキャンセル）						
9C8756	名古屋	14:50	貴陽	18:35	月・水・土	A320
9C8755	貴陽	19:35	名古屋	00:45+1	月・水・土	A320
名古屋—常州—銀川 9/27 より						
9C8732	名古屋	9:30	常州	11:25	火・木・金・日	A320
9C8732	常州	12:55	銀川	15:40	火・木・金・日	A320
9C8731	銀川	16:40	常州	19:05	火・木・金・日	A320
9C8731	常州	20:35	名古屋	00:00+1	火・木・金・日	A320
名古屋—上海浦東 9/27 より 3便増便						
9C8602	名古屋	8:00	上海浦東	8:50	毎日	A320
9C8601	上海浦東	10:30	名古屋	13:50	毎日	A320
大阪—長春 9/27 より						
9C8770	大阪	16:55	長春	18:45	火・日	A320
9C8769	長春	19:45	大阪	23:15	火・日	A320

就航都市の紹介

貴陽：貴州省の省都。市内に森林が多いことから林城の別名がある。市名は貴山の南にあることに由来する。

常州：江蘇省南部に位置する地級市。二千五百年の歴史を誇る風光明媚な街で、名所・旧跡が多くある。また近年は、モデル工業都市として発展している。

銀川：寧夏回族自治区に位置する地級市。同自治区の首府である。市区は新城と旧城に分れ、新城は工業地区で

ある。旧城は歴史遺跡が多く、国家歴史文化名城に指定されている。

長春：吉林省の省都で、同地域の政治・経済・文化の中心地である。全国でも緑化面積がトップの都市として知られていて、別名を「森林之城」・「塞北春城」とも呼ばれている。歴史的には、日本とのゆかりの深いまちでもある。

名古屋便につきましては、6月末の開設以来、平均搭乗率95%以上で推移しています。成長を続ける日中間の市場において、訪日中国人観光客にとっての名古屋及び中部地域は、大阪及び関西地域と並ぶ人気の観光地になるものと確信しております。

関係者各位の益々のご発展をお祈りしますとともに、今後とも引き続き春秋航空をご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<リリースに関するお問い合わせ先> 春秋航空股份有限公司日本支社 Tel (06) 6224-0522

<フライトに関するご質問・ご予約> コールセンター Tel (0570) 666-188 (有料)